

工事中事故報告書

1. 発注（報告）機関 名古屋 支社 ■■■■ 保全・サービスセンター （立会者）

2. 工 事 名 2022 年度 中央自動車道 ■■■■管内維持修繕業務

3. 発 生 日 時 令和 4 年 12 月 22 日（木） 10 時 30 分ごろ （天候 曇り）

4. 発 生 場 所 中央自動車道 下り線 KP311.5 付近  
 （地先, IC間, 測点など） \_\_\_\_\_

5. 業務の概要  
 (1) 工 事 請 負 業 者 中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋㈱  
 (2) 発 注 区 分 (指名) 本社, 支社, 保全・サービスセンター  
 (3) 工 期 2022 年 4 月 1 日から 2023 年 4 月 30 日まで  
 (4) 請 負 金 額 (税抜き) ■■■■

6. 事故の状況  
路肩シーリングコンクリート改良工事に伴う走行車線規制において、テーパー部 7・8 枚目の矢印板 2 枚及び 6～7 枚目間のピカポン 1 基が損傷したもの。原因者は立ち去り不明も、ドラレコ映像で原因者特定。■■■■高速隊に届け出済  
 \_\_\_\_\_

7. 被災状況（一般公衆に対する事故等については、その第一原因者についても記入すること。）

公衆, 作業員 などの区別	(ふりがな) 氏 名	性別 年齢	職種 経歴	当現場 の経歴	被災者の住所		負傷 程度	その他の 損 害
					所属業者名 (本社所在地)	元請との関係		

(物損状況)  
矢印板 2 枚 (7・8 枚目) 再利用可  
ピカポン 1 基 再利用不可  
 \_\_\_\_\_

8. 事故に対する所見（原因考察、警察・労基署の所見など）  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_

9. 事故発生後の処置  
予備品と交換し規制を継続。  
 \_\_\_\_\_  
 報道 なし

(本工事の本件までの事故状況) 3 件, うち死亡 0 件, 重軽傷 件, 物損その他 3 件

※事故状況のわかる資料（概略図など）を添付すること

【現場状況】



【遠景・近景】

